

安全データシート

製品名 : COD CELL TEST 4.0 - 40.0 MG/L 25 TESTS SPECTROQUANT

作成日 2001年01月12日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114560
 製品名 : COD Cell Test Method: photometric 4.0 - 40.0 mg/l 25 Tests SpectroquantR
 (Kuvetten-Reagenz)
 製品和名 : COD セル テスト 測定原理 : 測光分析 4.0 - 40.0 mg/l 25 Tests スペクトロクア quant
 (Kuvetten-Reagenz)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 F A X 番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
 金属腐食性物質 : 区分1
健康に対する有害性
 急性毒性 (経口) : 区分4
 急性毒性 (経皮) : 区分3
 急性毒性 (吸入) : 区分3
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1A
 特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分2
 特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分2
環境に対する有害性
 水生環境有害性 (慢性) : 区分3

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ
 H302 飲み込むと有害
 H311+H331 皮膚に接触したり吸入すると有毒
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P309+P310 ばく露した場合又は気分が悪い場合 : 直ちに医師に連絡すること。
 P304+P340 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
 P301+P330+P331 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P273 環境への放出を避けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
二クロム酸カリウム	0.02%	$K_2Cr_2O_7$	(1)-278	公表	7778-50-9	231-906-6
硫酸水銀(II)	1.1%	$HgSO_4$	(1)-437	公表	7783-35-9	231-992-5
硫酸	88.2%	H_2SO_4	(1)-430	公表	7664-93-9	231-639-5

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

大量の水を与える。
嘔吐は避ける。
直ちに医師の診察を受ける。
むやみに中和剤等を与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤：

周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：

火災時に有害ガスを発生する。
不燃性

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

霧状水で容器を冷やす。
窒息消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

蒸気を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。
室内で漏洩した場合には換気をよくする。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。

回収・中和等：

製品番号：114560
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test Method: photometric 4.0 - 40.0 mg/l 25 Tests
SpectroquantR (Kuvetten-Reagenz)



作成日 2001年01月12日
改訂日 2016年06月17日

吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
金属と接触させてはならない。

保管：

容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
遮光して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：

換気装置を使用すること。
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：

眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他：

汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキんクリームを使用する。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	：	液体
色	：	黄色
臭 い	：	無臭
密 度	：	1.81
pH	：	<1
溶 解 性	：	水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性：

加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。

危険有害反応可能性：

水と反応しやすい。
金属と接触すると可燃性ガスを生成する。

危険有害な分解生成物：

水銀蒸気

11. 有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合：

皮膚や眼を腐蝕する。
角膜混濁のおそれがある。
皮膚に触れると感作のおそれがある。

製品番号：114560
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test Method: photometric 4.0 - 40.0 mg/l 25 Tests
SpectroquantR (Kuvetten-Reagenz)



作成日 2001年01月12日
改訂日 2016年06月17日

吸入した場合：

粘膜を刺激し、呼吸器障害をおこすおそれがある。
急性の場合、呼吸器粘膜を刺激し、咳、息切れ、胸痛をおこし、呼吸器穿孔のおそれがある。
血圧低下のおそれがある。
腎臓に中毒作用をおこすおそれがある。

吸収された場合：

データなし。

飲み込んだ場合：

口腔、咽頭、食道、胃腸粘膜を刺激し、胃および食道に孔を開けるおそれがある。
嘔吐、下痢、吐き気や穿孔の危険を伴う激しい痛みをおこす。

遺伝毒性等：

発がん性の疑いがあるが、その証明には更に十分な知見が必要である。

その他の有害性：

数週間の潜伏期間の後、幽門部狭窄の症状が現れるおそれがある。
細胞、原形質に対し、毒性を示す。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

水生生物に有毒。
pHシフトにより水生生物に有害であり、希釈液であっても水中で毒性のある混合物を生じる。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号：3316
品名：CHEMICAL KIT
クラス：9/II

国内規制：

毒物及び劇物取締法：医薬用外毒物（二クロム酸カリウム（劇物）、硫酸水銀(II)（毒物）、硫酸（劇物））

安全対策：

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

二クロム酸カリウム
毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 60

硫酸水銀(II)
毒物及び劇物取締法：毒物 政令番号：指定毒物 17

製品番号：114560
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test Method: photometric 4.0 - 40.0 mg/l 25 Tests
SpectroquantR (Kuvetten-Reagenz)



作成日 2001年01月12日
改訂日 2016年06月17日

労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質
労働安全衛生法特化則：第2類物質

硫酸
毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 104
麻薬及び向精神薬取締法：麻薬向精神薬原料
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質
労働安全衛生法特化則：第3類物質

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい